

平成29年度第2回岐阜県道徳教育振興会議の報告について

1 開催日時・場所

平成29年8月3日（木）午後1時30分から午後4時まで
於：岐阜県総合教育センター

2 会議の流れと委員から出された主な御意見

■協議事項

(1) 平成29年度道徳教育パワーアップ実践校の実践報告

- ①可児市立旭小学校
- ②瑞浪市立瑞浪中学校
- ③県立土岐紅陵高等学校

(2) 実践校ごとに分かれグループ別協議

<委員から出された主な御意見>

- どの実践校も、道徳教育で目指したい児童生徒の姿を明確にもち、多くの実践を積み重ねている。単年度指定の中、全職員が一丸となった取組がなされていることがすばらしい。
- 「特別の教科 道徳」の指導では、対話の場面の位置付けや問題解決的な話合いの在り方等、手段が目的化されてしまう傾向がある。道徳科の中で、児童生徒が内容項目の価値について我が事として見つめる場面でどのようなことを語り、内面的自覚が図られればよいのかを明確にすることから、指導方法を考えたい。
- 教師が日常の児童生徒の姿のよさを見つめ、道徳的諸価値と照らし合わせ、そこにどんな意味や値打ちがあるのかを、見抜き、価値付け、方向付けていくことが、道徳教育を推進する上で重要である。
- 道徳教育の視点で管理職が学校経営のマネジメントを行い、全教育活動を通して、道徳性が高まっていくような取組を継続してもらいたい。

■報告事項

- (1) 「1家庭1ボランティア運動」について
- (2) 道徳教育啓発資料の作成について

<委員から出された主な御意見>

※特記事項なし